

No.	事業名	実施内容	状態 (実施中・完了)	事業期間 (年月)	事業費 予算額(円)	交付金充当額 (円)	事業費 決算額(円)	成果及び評価
1	公共的空間安全・安心確保事業	感染を拡大させるリスクが高くなる庁舎において、安全・安心な環境を確保するため、感染症予防対策を実施する。	完了	R2.4～R2.5	382,000	300,000	380,910	本庁舎及び分庁舎の窓口カウンターにパーテーションを設置し、飛沫による感染拡大の防止対策を講じた。 町民や事業者と接する窓口パーテーションを設置したことにより、感染を広げにくい体制を確保することができた。
2	防災活動支援事業	近年、頻発・激甚化する自然災害等に備えるとともに、避難所の衛生環境を保つため、感染防止用品などの資材等を避難所に備蓄し、感染拡大防止策を講じる。	完了	R2.4～R3.3	13,460,000	13,400,000	13,443,027	避難所における感染症対策に必要な資材等を配備した。 避難所の受け入れ体制の向上が図られた。
3	必需物品供給事業	配食サービス事業及び社会福祉施設等における必需品を確保し、利用者及び従事職員の安全・安心な環境を支援する。	完了	R2.6～R3.3	930,000	900,000	922,940	配食サービス事業における感染症対策に必要な用品を配置するとともに、マスク等を社会福祉施設等へ配置した。 必要な物品等を配置することにより、配食サービス事業の体制及び社会福祉施設の運営が継続できている。
4	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	感染症への対応として緊急に必要な医療提供体制等構築のため、感染予防対策に必要な備蓄品等を購入する。	完了	R2.6～R3.3	865,000	800,000	858,757	医療従事者の感染防止に要する医療資材を配置した。 必要な医療資材が確保され、感染防止を図りながら運営が継続できている。
5	特別支援学校送迎休止に伴う緊急支援事業	特別支援学校のスクールバス運行休止に伴い、負担が増大している家庭に対し、町外の施設に通学するために必要な交通費を助成し、学習機会を確保する。	完了	R2.4～R2.6	130,000	100,000	128,354	対象者4名、4～6月分の3カ月間の交通費を助成した。 支援により、特別支援学校に通学する子どもの学習機会が確保されたとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られた。
6	子育て世帯応援事業	休校等及び外出自粛による家計への負担を支援するため、高校生までの子どもを持つ保護者に対し、子ども1人あたり3万円を助成し、子育て世帯を応援する。	完了	R2.6～R2.9	23,607,000	22,300,000	23,606,457	対象世帯数443件、受給世帯数441件(子ども781人)。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯において、経済的負担の軽減が図られた。
7	事業継続支援事業	感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対し、困難な状況を乗り越え、事業の継続を図ってもらうため、金融機関等から融資を受けた事業者を支援する。	完了	R2.6～R3.3	5,000,000	4,000,000	4,000,000	個人事業主22件、法人18件、計40件へ支援。 厳しい経営状態が続く中、本事業による支援後も事業の継続がなされている。 事業継続に対する意欲向上の一助となっている。
8	給与所得者等支援事業	感染症拡大により、解雇等による失業及び収入が一定以上減少した給与所得者等に対し、生活支援を図る。	完了	R2.6～R3.3	3,000,000	3,000,000	3,000,000	解雇者1名、収入減少者58名、計59名へ支援。 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活が困難となっている給与所得者等へ生活支援の一助となっている。
9	ふるさと支援がんばろう商品券事業	感染症拡大により、事業所や各家庭に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするため、町内事業所で利用できる商品券を、町民1人あたり1万円分を助成する。	完了	R2.5～R3.2	79,195,000	79,000,000	79,086,352	配布75,340枚、利用74,700枚。 事業所や各家庭に与える影響が緩和され、地域の消費が下支えされた。
11	感染防止対策設備改修等支援事業	不特定多数の人が集まる来客型の店舗などにおいて、新しい生活様式の実践例や各業界のガイドラインに基づいて事業継続に取り組む中小企業等を支援するため、感染予防の取り組みに要した経費を助成する。	完了	R2.4～R3.3	8,000,000	4,500,000	4,555,000	備品・消耗品15件、改修11件、計26件へ支援。 各店舗等においては、町支援等の活用により適切な感染症対策が講じられ、利用者の安心・安全の確保に努められている。
12	公共施設感染予防強化事業	不特定多数の人が集まる公共施設において、感染症予防のための消毒液等を配備することにより、感染拡大リスクの低減を図るなど、衛生面での対策を強化する。	完了	R2.4～R3.3	4,990,000	4,900,000	4,942,536	公共施設等における衛生面での対策強化のため、消毒液等を配置し、感染拡大リスクの低減を図った。 衛生面での対策を強化したことにより、感染を広げにくい体制が確保され、来庁者等への安心の提供と管理側の感染症対策がなされている。
13	公共施設管理体制持続化事業	個人情報・特定個人情報・機密文書を取り扱う庁舎などの公共施設において感染者が発生した際、早急かつ安全に再開できるよう、職員による消毒作業を実施するための資材を導入する。	完了	R2.9～R3.3	782,000	700,000	770,598	防護服など、施設消毒に必要な資材等を調達した。 公共施設等において感染者が発生した場合でも、早急に業務再開ができる体制を構築することができた。
14	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	学校再開に伴い、感染症対策等を徹底し、学校教育活動の再開を支援するため、感染予防対策に必要な消耗品、備品を購入する。	完了	R2.4～R3.3	5,251,000	3,244,000	5,247,224	感染症対策に必要な消耗品、備品を配置した。 学校における感染症対策を徹底しながら、子どもたちの学習保障の確保及び学校教育活動の支援が図られた。
15	修学旅行感染症対策等支援事業	修学旅行中における3密回避のため、宿泊部屋見直しによる追加費用及び感染状況などにより中止となる場合に発生する旅行会社に支払う費用について、保護者負担の軽減を図る。	完了	R2.9～R2.10	1,533,000	1,500,000	1,532,770	感染防止のため、児童・生徒の移動内容の見直しや宿泊部屋の見直しによる増額経費を補助した。 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保護者の追加経費の負担軽減が図られたとともに、安全・安心な教育活動を行うことができた。

No.	事業名	実施内容	状態 (実施中・完了)	事業 期間 (年月)	事業費 予算額(円)	交付金充当額 (円)	事業費 決算額(円)	成果及び評価
16	特別教室空調設備整備事業	感染症対策に伴うマスク着用を勧める状況において、児童・生徒を熱中症から守るため、特別教室への空調設備環境を整備する。	完了	R2.4～R3.3	30,331,000	30,200,000	30,291,300	3小学校及び中学校へ、天井・壁設置型扇風機の取付け及び冷暖房設備を整備した。 学校における感染症対策を徹底しながら、子どもたちの学習保障の確保及び学校教育活動の支援が図られた。
17	教室等網戸設置整備事業	密閉対策のため、窓を開けて授業をする際、害虫侵入を防ぐための環境を整備する。	完了	R2.9～R2.11	2,560,000	2,500,000	2,552,690	3小学校教室等へ網戸を設置した。 学校における感染症対策を徹底しながら、子どもたちの学習保障の確保及び学校教育活動の支援が図られた。
18	保健室衛生管理事業	感染症や感染症対策に伴う熱中症等の嘔吐、下痢に対応するため、保健室における衛生管理の徹底を図る。	完了	R2.9～R2.10	894,000	800,000	893,640	栄小学校保健室へシャワールームユニットを設置した。 感染症や感染症対策に伴う熱中症などによる嘔吐等、保健室における衛生管理対応の徹底が図られた。
19	学校給食共同調理場感染症対策整備事業	感染症対策の徹底を図るため、包丁及びまな板を消毒・滅菌し、保管するための保管庫を購入する。	完了	R2.4～R2.6	451,000	400,000	451,000	包丁、まな板消毒用保管庫を1基購入した。 必要な備品が整備され、感染防止を図りながら調理場運営が継続できている。
20	オンライン・遠隔教育器材等整備事業	感染症拡大に伴う学校の臨時休校に備え、遠隔教育が可能な環境を整備する。	完了	R2.9～R3.3	145,000		88,220	GIGAスクール構想整備におけるNTTフレックSVPN回線設定費用。 学校でのICT端末を使用した授業や、オンライン授業の際のネットワーク整備が図られた。
21	南部町簡易水道事業特別会計繰出し・補助事業	上水道の基本料金及び水道料を減免し、新型コロナウイルスの影響を受けている町民等の負担軽減を図る。	完了	R2.8～R3.2	64,000,000	63,900,000	63,918,550	個人9,314件、事業所等1,225件の水道料を減免した。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている世帯や事業所等において、経済的負担の軽減が図られた。
22	【第2弾】ふるさと支援がんばろう商品券事業	感染症拡大により、事業所や各家庭に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするため、町内事業所で利用できる商品券を、町民1人あたり1万円分を助成する。	完了	R2.10～R3.3	78,428,000	76,623,000	77,474,066	配布74,890枚、利用74,015枚。 事業所や各家庭に与える影響が緩和され、地域の消費が下支えされた。
23	観光振興施設整備事業	感染症収束後のさらなる地域経済の活性化に向け、町内外から来訪する観光客を守るため、感染症に強い観光地づくりの整備改修を行い、安心・安全で快適に観光できる環境を整備する。	完了	R2.9～R3.3	1,900,000	871,000	1,835,450	つり橋の整備1カ所、観光案内看板設置4カ所。 不特定多数の人が集まる観光施設において、滞留しないための整備を行うことにより感染拡大リスクが低減し、安心・安全で快適に観光できる環境が確保された。
24	社会教育施設設備改修推進事業	不特定多数の人が集まる社会教育施設等の設備改修により、感染拡大リスクの低減を図り、ウイズコロナ時代に相応しい地域コミュニティづくりのための社会環境整備を行う。	完了	R2.10～R3.3	638,000	600,000	638,000	活性化センターの女子トイレを洋式化し、利用者に対する安心の提供と感染拡大防止策を講じた。 利用者の感染機会が減少し、感染症拡大防止対策が強化された。
25	屋内運動施設等設備改修推進事業	不特定多数の人が集まる屋内運動施設等の設備改修により、感染拡大リスクの低減を図り、ウイズコロナ時代に相応しい地域コミュニティづくりのための社会環境整備を行う。	完了	R2.9～R3.3	2,134,000	2,100,000	2,118,560	屋内運動施設等における網戸及び自動水栓等を設置し、利用者に対する安心の提供と感染拡大防止策を講じた。 適切な感染症対策を講じたうえ施設を提供することで、利用者の安心・安全の確保ができた。
26	文化施設等設備改修推進事業	不特定多数の人が集まる文化施設等の設備改修により、感染拡大リスクの低減を図り、ウイズコロナ時代に相応しい地域コミュニティづくりのための社会環境整備を行う。	完了	R2.10～R3.3	4,683,000	4,600,000	4,680,500	文化館入館時の検温の徹底及び施設内における感染拡大リスクの軽減を図った。 適切な感染症対策を講じたうえ施設を提供することで、利用者の安心・安全の確保ができた。
27	なんぶ赤ちゃん応援特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、不安を抱えながら妊娠期を経て出生した新生児を抱える世帯の経済的負担を軽減するため、臨時特別的な給付金を支給する。	完了	R2.4～R3.3	2,500,000	2,200,000	2,300,000	23件、230万円を支給。 新生児を抱える世帯への一助が期待される。
28	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 感染リスクを最小限にしながら円滑に教育活動を継続するため、学校設置者が実施する取り組みに係る経費を補助することにより、学校における感染症対策、児童・生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。	完了	R3.3～R3.11	3,955,000	2,300,000	3,945,952	衛生面での対策を強化したことにより、感染を広げにくい体制が確保され、子どもたちの学習保障の確保及び学校教育活動の支援が図られた。
29	オンライン・遠隔教育器材等整備事業	感染症拡大に伴う学校の臨時休校に備え、遠隔教育が可能な環境を整備する。1人1台端末設定費用。	完了	R2.9～R3.6	4,306,000	305,000	4,305,400	GIGAスクール構想整備事業における445台の端末設定費用。 多様な子どもたち一人ひとりに個別、最適なICT教育環境や、将来的に、感染症や災害等で学校が休業となった際の環境の整備が図られた。

計	344,050,000	326,043,000	337,968,253
---	-------------	-------------	-------------